

リニアテクノロジー、新製品「LTM4676A」を発売開始

PSM 機能(パワー・システム・マネジメント)によるデジタル・インタフェース付き 13A~100A μ Module レギュレータを用いたシステムの起動と電力分析の高速化

リニアテクノロジー株式会社は、最大 100A の並列運転が可能な PSM 機能(パワー・システム・マネジメント)による、PMBus シリアル・デジタル・インタフェース付きデュアル 13A またはシングル 26A μ Module®(マイクロモジュール) 降圧 DC/DC レギュレータ「[LTM4676A](http://www.linear-tech.co.jp/product/LTM4676A)」の販売を開始しました。PSM によるデジタル・インタフェース搭載のこのデバイスにより、システム設計者や遠隔オペレータはシステムの電力状態や消費電力を設定および監視することができます。LTM4676A は -40°C ~ 125°C の動作温度範囲で仕様が規定され、1,000 個時の参考単価は 33.95 ドルからで、リニアテクノロジー国内販売代理店各社経由で販売されます。製品の詳細情報はリニアテクノロジーの Web サイトをご参照ください(www.linear-tech.co.jp/product/LTM4676A)。

LTM4676A μ Module レギュレータはパワーアップ時間が 70ms、ADC 遠隔測定値の更新レートが 8ms で、400kHz の PMBus に準拠した I²C シリアル・インタフェースを備えています。このような性能向上により、PCIe ベースのプラットフォームのような最大パワーアップ時間を要件として持つアプリケーションにおいて、システムの起動時間を短縮し、電力に関するデータ収集を高速化することができます。LTM4676A は、光伝送システム、データコムやテレコムのスวิตチャルータ、産業用テスト装置、ロボット、RAID、エンタープライズ・システムなど、電氣的設備のコストや、冷却、保守が重視され、連続して高精度の測定が必要なアプリケーションで使用されます。

LTM4676A は EEPROM、パワー MOSFET、インダクタ、サポート部品に加え、高速デュアル・アナログ制御ループと高精度混合信号回路を内蔵し、16mm x 16mm x 5.01mm BGA (ball grid array)パッケージで供給されます。

LTM4676A はポイント・オブ・ロード(PoL)への電力供給に加えて、オープン・スタンダードな I²C ベースのデジタル・シリアル・インタフェース・プロトコルである PMBus を介して、電力やパワー・マネージメント・パラメータの設定や遠隔モニタが可能で、LTM4676A は 4.5V~17V の入力電源で動作し、入力電圧を 0.5V~5.4V の 2 つの出力に降圧します。2 つのチャンネルで並列運転できるので、最大 26A (つまり、1 出力あたり 13A)を供給可能です。4 個までの LTM4676A をマルチフェーズで並列運転することにより、最大 100A の出力電流を実現できます。

LTM4676A の性能評価用に LTpowerPlay™ GUI(無料でダウンロード可能)、USB-PMBus コンバータ、デモキット(DC1811B-KIT)をご用意しています。LTM4676A は全温度範囲で最大 DC 出力誤差が $\pm 0.5\%$ 、電流読み取り精度が $\pm 2.5\%$ で、16 ビット・デルタシグマ ADC と EEPROM を内蔵し、アナログ・スイッチング・レギュレータとしてクラス最高の性能と高精度の電源周辺に関するデータ(電流・電圧・温度など)収集を実現します。起動時に、出力電圧、スイッチング周波数、チャンネルの位相角をピン配線値が決まる抵抗によって設定できます。

LTM4676A の特長:

- 最大4個(100A)の並列運転が可能なデュアル13Aまたはシングル26A μ Moduleレギュレータ
- 高速アナログ制御ループと遠隔パワー・システム・マネージメント用のデジタル・インタフェースを備えたレギュレータ
- 電流読み取り精度: $\pm 2.5\%$ 、最大DC出力電圧誤差: $\pm 0.5\%$ (全温度範囲)
- パワーアップ・レート: 70ms、ADC遠隔測定値の更新レート: 8ms
- 16mm x 16mm x 5.01mm BGAパッケージにインダクタ、パワーMOSFET、DC/DCコンバータ、データ収集システム、EEPROMを搭載

フォトキャプション: デュアル 13A DPSM μ Module レギュレータ

Copyright: 2015 Linear Technology Corporation

###

リニアテクノロジーについて

S&P 500 の一員であるリニアテクノロジーは、過去 30 年にわたり広範囲に渡る高性能アナログ IC の設計・製造及びマーケティング活動を行い、世界中の多くの企業に提供しています。リニアテクノロジーの半導体は、私たちのアナログ世界と「通信」、「ネットワーキング」、「産業」、「自動車」、「コンピュータ」、「医療」、「精密機器」、「民生」さらには「軍需航空宇宙」システムで幅広く使用されている、デジタル・エレクトロニクスとの架け橋の役目を担っています。リニアテクノロジーは、パワーマネージメント、データ変換、信号調整、RF、インタフェース、 μ Module サブシステム及びワイヤレス・センサ・ネットワーク製品を設計・製造・販売しています。詳細は同社 Web サイトをご参照ください。

<http://www.linear-tech.co.jp>

LT, LTC, LTM, Burst Mode, μ Module, Over-the-Top, LTP 及び会社ロゴは Linear Technology Corporation の登録商標です。FracNWizard 及び ClockWizard は Linear Technology Corporation の商標です。その他の登録商標・商標は、それぞれの所有者にその権利が帰属します。記載内容は予告なしに変更される場合があります。

メディアの方お問い合わせ先、記事掲載時のお問い合わせ先:

〒101-0041 東京都千代田区神田須田町 2-5-2 須田町佐志田ビル 4F

株式会社中外 松田(まつだ)

TEL: 03-3255-8411(代表)

Email: linear@chugai-ad.co.jp

本社メディア担当者

John Hamburger, Director Marketing Communications

jhamburger@linear.com 408-432-1900 ext 2419

Doug Dickinson, Media Relations Manager

ddickinson@linear.com 408-432-1900 ext 2233

以上